

令和2年度 第3回 常任理事会議事録

日 時 2020年6月20日(土)9時30分～12時00分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、大江憲一、印藤智一、家近昭彦
田中昌幸、沓沢幸一、浅野泰弘、多田吉宏
春間好実、藤原 正、田中 淳

<進行：印藤副理事長>

1. 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、印藤副理事長、浅野常任理事の以上3名とする。

2. あいさつ(渋谷理事長)

本日は新型コロナウイルスの規制が一部制限解除となり久しぶりに全員での会議となる。各種大会は競技委員長が取りまとめている競技日程で10月末まで中止もしくは延期となっている。今朝の新聞で鹿児島国体が延期となった。天皇杯・皇后杯ブロックラウンド、高校選手権(春高)、ヴィンテージ8'は未定である。大会実施に対してJVAより感染リスクガイドライン等の配布があり、いろいろな部分で工夫が必要である。また、各委員会の実施できていない事業の検討も願います。

3. 協議事項

(1) 新型コロナウイルス対策における各事業対応について

○第2回常任理事会を理事長、副理事長、総務で開催し、結果を書面で報告する。第1回理事会、定時評議員会の議案関係、書面決議関係すべて全員の同意を得られ内容について周知決定した。その後、道スポーツ協会から代替大会の開催予定の調査物が届き、代替大会の予定はしていないと報告したが、その後高校野球を始めとした代替大会の話が出てきており、改めて各都道府県段階での代替大会等があれば報告の依頼がある。鹿児島国体は延期と正式発表された。実連の大会は延期、クラブ連の道コカ杯は検討中、小連は6月中の対外試合中止、7月以降感染の少ない地域では地方大会の要望が出ている。延期となった全国大会実施の可否は7月末までに決定する予定。高体連では選手権大会は例年通り実施の予定、全国9ブロック長身者発掘合宿は北海道では12月末までに実施予定である。学連は7月初旬に会議を実施し今後の大会を検討する。ママ連、ソフト連は今年度の事業はすべて中止となる。

(2) 予算執行状況及び財政対策について

○総務委員長より事業の未実施に伴う収支の大幅減に対し、補正予算案にするかどうかの検討も含め、総務委員会で予想される金額を今回記載している。各委員会には事業費の状況、合わせて強化育成基金の説明をお願いする。収入の部では大会未実施の交付金の減、現在のチーム登録、個人登録が遅れており、賦課金、配賦金は減少すると考えられる。参加料は高校大会以外減少となる。支出の部は事業費の大会交付金、大会参加料、大会支援金、会議費、旅費の減額が考えられ

る。収支とも 1,605,000 円の減額となる。特別会計の強化育成基金の国体少年強化対策事業を減額している。補正予算を実施する場合は第 2 回の理事会に諮るため、8 月の常任理事会まで各委員会事業における予算関係の執行状況確認をお願いする。

- ・競技委員会：年度初め競技委員長会議の分が減額となる。
- ・審判委員会：登録料の収入、特に新規登録分が減額、B 級 C 級の更新料のみとなる。育成基金の未実施分は減額する。
- ・強化委員会：一般会計分は事業中止のため未使用、行事を組み直し予算を編成する。育成基金は減額する。

○理事長より今後賦課金は減額が予想され、登録料関係は減額、基本金は事務局から請求する事になるが、状況を見て時限的に減額等を検討する。事業関係では各委員会で再編成となるが、学校関係は夏休み冬休みの日数の減らず、土曜日授業等の検討があるため、平年通りの土日や長期休養期間中の事業が組めるか情報を収集しながら事業をお願いする。再編成の予算は 8 月の常任理事会までに数値が出る場合は 9 月の理事会に一定の報告をする。強化育成基金で今年度実施できない事業の年数は来年度に持ち越しと有効に活用したい。

○高体連から新型コロナウイルス関連による助成金使途の組み替え提案があり了承される。

○総務委員長より 8 月の常任理事会に向けて各委員会に確認し、大きな変更がある場合は補正予算とし、9 月の理事会で説明できるよう各委員会で適正に準備をお願いする。

(3) 委員会事業等の見直しについて

- (2) の各委員会の報告とする。

(4) 倫理委員会案件について

○新型コロナウイルスの影響で石狩管内への移動制限のため案件を調査できない状況であり、山本委員長と確認しながら今後の進め方を検討していく。

(5) 高校選手権大会のシードチームについて

○新型コロナウイルスの影響でインターハイが中止となったため、高校選手権大会のシードチームについて、北海道バレーボール協会推薦チーム選考規程の第 2 条 (1) 前年度同大会の成績及びそれ以後本会が主催及び主管した競技会の成績によるの定める基準により、競技委員会が直近の高校新人大会の成績で以下に記載の推薦チームを選考し、本常任理事会で決定した。

- ・男子第 1 シード：北海道科学大学高等学校、第 2 シード：恵庭南高等学校、第 3 シード：とわの森三愛高等学校、第 4 シード：市立札幌藻岩高等学校
- ・女子第 1 シード：札幌山の手高等学校、第 2 シード：帯広南商業高等学校、第 3 シード：旭川実業高等学校、第 4 シード：札幌大谷高等学校

(6) 北海道バレーボール協会 90 周年事業について

○渋谷理事長より 2021 年が協会 90 周年にあたり、それに向けて総務委員長に原案を依頼した。式典、祝賀会、功労者表彰について皆さんの意見を聞きながら進めていきたい。

○総務委員長より、事業計画（案）の説明がある。

・内容は事業規模も含めて100周年につなぐ内容を検討する。式典及び祝賀会の期日は12月に、会場は集まりやすい札幌に、道協会常任理事を主体とした組織を設置し、業務分担を明確に進め、9月の理事会で一定の方向性を示しながら提案する。実行予算は創立90周年記念事業特別予算を新たに編成し、財源は会費、基金繰り入れ、その他の収入をもって充てる。記念事業は式典・祝賀会の他に、過去と同規模の功労者表彰、10年間の記録集は80周年同様手作りとする。会費制案内と招待制案内の説明がある。80周年記念の決算額を基に収支とも200万円の収支予算案の説明がある。

・創立90周年記念事業表彰基準（案）の一般表彰は年齢を満65歳以上とすることとした。

(7) その他

○北海道高体連は代替大会は実施しないと発表されているが、スポーツ庁より全国大会の代替を都道府県が主催となって開催する地方大会「全国大会の代替となる地方大会開催支援事業（第1次公募）」が届き、北海道で開催は可能かどうかを議論した結果、都道府県単位に実施の条件が現状困難となるため、バレーボール競技は「希望無し」と報告することとなった。

○競技委員会より今後実施予定の大会についての確認事項を協議した。

・国体は6/20道新朝刊で延期の発表がある。

・天皇杯・皇后杯ブロックラウンドは北海道は実施できないと報告済み。JVAからの最終判断はされていない。

・全日本バレーボール高等学校選手権大会の北海道代表決定戦は8月末の状況を見て開催要項を発送する予定で準備を進める。開催要項に「北海道から緊急事態宣言の発出があればそれに従う」等の文言を追加する。

・北海道高等学校バレーボール新人大会は開催地の意向と11月末の状況を見て開催要項を発送する。

・北海道6人制バレーボール総合大会は廃止の方向で9月の理事会に発表する。

・JVAのバレーボール競技に関わる大会等再開時のガイドラインを基に北海道版の作成予定はあるか。〈今のところ作成の予定は無いが、今後の状況でJVAの更新があれば情報は共有する〉

・大会の日程は決定しているが、道教委からの方針に遵守して日程を調整するようお願いする。地区予選会の日程変更に伴い、全道大会の申込み締め切りの変更も開催地に検討をお願いする。

・極力蜜を避ける方法として日程の延長を検討する。〈道協会として問題はない〉

・大会の簡素化（プログラムの簡素化、開会式を実施しない）、時間設定の試合、無観客試合等も状況を見て検討していく。

・大会運営用の非接触式体温計の準備、消毒用アルコールは開催地（体育館）との調整を行う。

4. 報告事項

(1) 日協関係

○渋谷理事長よりJVAから新しい情報が入り次第逐次報告をする。

(2) 各委員会

- 総務委員会 先ほどの予算関係について各委員会からの報告を頂きたい。具体的には後日メール等で周知する。
- 競技委員会 新型コロナウイルスの関係で開催地に日程の延長をお願いする際に、参加料での運営で赤字が出た場合の補填が可能かの問い合わせがあり、それを踏まえて開催地が大会を引き受けてくれるかを開催地と調整した上で今後検討を行う。
- 審判委員会 特になし。
- 強化委員会 これからの短い期間で中学生、高校生の強化事業を実施できるかを検討する。
- 指導普及委員会 特になし。
- 高体連 令和5年の北海道インターハイの運営費について、財源の工夫、仕組み作りの検討をお願いする。

(3) その他


- 印藤副理事長より、このような時期に Zoom 等のアプリを利用し複数名がパソコン上で会議の活用が広がっている。次回の常任理事会もいろいろな議題があがってくるので、あらかじめ各委員会でツールを使って話し合いをすることにより不安の解消になると考える。
- 総務委員長より、競技大会開催に向けた協議の実施について提案があり、競技委員会と総務委員会で調整を行う。
- 家近副理事長より、日程の延長は費用の増加にもなるので、新人大会の簡素化については競技委員会から原案を出してもらいたい。

5. 閉 会

【次回：令和2年8月29日（土）09時30分・北海きたえーる】

議事録署名人

理 事 長

渋谷 研一 

議事録署名人

印藤 智一 

議事録署名人

浅野 泰弘 